

昭和三年十二月二十日招集(才二号)  
第四回市議會定例会、議錄



昭和三十六年度館山市議会第四回定例会々議録(第二号)

昭和三十六年十二月招集

十二月二十二日(金曜日)

一議事日程(第二号)

第一 認定第一号 昭和三十五年度一般会計入支出決算

認定第二号 昭和三十五年度特別会計公益債屋入支出決算

認定第三号 昭和三十五年度特別会計国民健康保険入支出決算

認定第四号 昭和三十五年度特別会計凌差間及び加賀名地区簡易水道入支出

決算

認定第五号 昭和三十五年度特別会計と畜場入支出決算

認定第六号 昭和三十五年度特別会計休養施設入支出決算

第二 議案第九号 西岬中学校屋内運動場建築工事請願契約の締結

について

第三 議案第九一号 東小學校講堂建築工事請願契約の締結について

第四 議案第九二号 第四中学校の舎増築工事請負契約の締結について

第五 議案第九三号 館山高等学校用地購入について

第六 議案第九四号 船形保育園設置について

議案第九七号 館山市保育所条例の一部を改正する条例

議案第一〇一号 船形保育園建築工事請負契約の締結について

第七 議案第九五号 市有財産の処分について

第八 議案第九六号 経費の認定について

第九 議案第九八号 館山市職員、勤務時間休日休暇等に関する条例制定

第十 議案第一〇二号 昭和三十六年度神奈川道南設事業分担金の賦課徴収について

第十一 議案第一〇九号 固定資産評価審査委員会委員の補欠選任について

第十二 議案第九九号 館山市火災予防条例制定

第十三 議案第一〇〇号 館山市市税条例の一部を改正する条例制定

第十四 議案第一〇二号 公有水面の埋立について

第十五 議案第一二六号 可搬動力ボンプ積載用小型四輪車購入について

一 本日、会議に付いた事件

日程第一三、日程第一三以外

一 出席議員三三名

一 欠席議員一名

一一番 川名 房吉

午後一時四十分開会

議長(鴻貴社作君) 本日、出席議員数三三名、これより第四回定

例会第二日、会議に附会いたります。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

日程第一認定第一号乃至第六号昭和三十五年第一般会計

並に特別会計、決算書下一括して議題といたします。

朗読と省略いたします。

(市長田村利男君登壇)

市長(田村利男君)昭和五年度館山市大入出決算書目下エ  
程いりて、この件につては、大分却厚なる  
つて、なまてありすが、三五年一度一年間におうする  
館山市の實際の生きた数字でございす。

市といつては、監査委員の例月検査あるいは  
議会の中へ選出され、監査の方々に慎重に監査  
いへるもの、でございす。本日上程いりて、  
うで、ざくと、御審査のほど、お願ひ申して、来る次第でござ  
います。

議長(鴻貴社作君)以上で説明は終りて、  
これより、規定第一号乃至第六号につて、一稿して質疑を行  
います。

三三番(山口幸三君)動議を提出いりて、

たゞ今議題として、ついでに認定第一号乃至第六号昭和三十五年年度一般会計並に特別会計決算書の審査について議事進行上の動議を提出いたします。

本決算書の審査につきましては従来例もございまして、あらかじめ慎重に審議を行う必要があり、すうとも、相当の日時を要すると思われ、よつて決算審査特別委員会を設置し、その期間を三月間定例会までの間におきまして審査を願うよう通ち、付託されるよう、に議運協議会を代表して、議事進行の動議を提出いたします。

なお従前にもついでに委員の数は一口名ほど、選任の方法は、これより申し合せに、ついで議長監査委員並に、今で決算委員と、ついでに議員を除いた中から議長を指名し、選任されるように、たいと思

いゝます 以て申しをりて皆様方御賛同下得ないと思ふ次第であります

議長鳩貫壮作君 へいはいま三番議員君より提せられ  
了一々議事進行の動議下議題といひます  
へいはいまの動議は認定第一号乃至第六号は慎重審査の必要を特別委員会下設置してこれに付議し特別会中審査の特別付託といひたいといふことを  
あります

おはりのいひます これに御異議ございませぬか

(「異議ナシ」と呼ぶ者あり)

議長(鳩貫壮作君)御異議ナシと認めます

よつてついでに

重ねておけいひします、本動議はさうしますと  
委員の数は一名 選任の方法は議長、監査委員及



必ずしも決算委員となつた者下除いた議員中より  
議長において指名するといふことでありました  
こゝに御座る議長でございますか

(「議長」)と呼ぶ者あり

議長(鴻貫壮作君)御座るかと認めました

よつて以て通り決まりました  
休憩いたします

午後一時五十分休憩

午後一時五十分再開

議長(鴻貫壮作君)会議下続行いたします

こゝより決算審査特別委員会議員の委員と指名いたします  
一 三 委員(安次徳順君) 一 五 議員(堀田敏彦君) 一 六 委員

員 遠山ヨネ子君 一八番議員 安西政治君 二〇番議員  
北山茂雄君 二四番議員 飯田義男君 二五番議員 脇  
田順一君 三三番議員 鈴木孝君 三三番議員 山口幸三  
君 三大番議員 山口康君 以エ一〇名の方下決算審査  
特別委員会委員に選任いたす  
これに御異議ございますせんか、

（異議ござい）と呼ぶ者あり

議長（嶋貫壮作君）御異議ございとお認めます

よって決します

これに選任されし予算審査特別委員会に認  
定第一号乃至第六号の審査下一括して付託し、同会中  
審査下付議いたす

これに御異議ございますせんか

（異議ござい）と呼ぶ者あり

議長（鴻貫壮作君）異議ナシと認めます

よって決します

ハ、いま選任されようとする委員の方々は本日中に正副  
委員長の下選に以下議長に御報告されるようお願い  
いたします

議長（鴻貫壮作君）日程第二議案第九号下と程いたします

（書記朗読）

議案第九号 西岬中学校屋内運動場建築工事請負契約の締結に

ついて

庶務課長（鷗次貫資君）議案第九号について由り申し上げます

指名業者 宇山文治 石井繁太郎 奥万次郎 田辺忠康 山

崎静夫 秋野一天 大業者 下指名いさゝか二月

二日に現場説明 一二月五日に入札いさゝか結果最低

宇山工業と契約したいというものでございます

構造は木造スレートぶき一坪単価三万五千五百円  
でございます

議長(鴻貫壮作君)議案第九号討論有異原案通り可決い  
ろーろすに御異議ございませんか

(異議ございませんと呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御異議ございと認めます

よって本案は原案通り決定いたしました

議長(鴻貫壮作君)日程第三議案第九号下工程いたします

(書記朗読)

議案第九号 東十学校講堂建築工事請負契約締結について

庶務課長(穂沢貫覚君)議案第九号について御説明申し上げます

指名業者は、河島、渡辺、計、高橋、島田、安藤の六業者下

指名いさうして一二月二日現場説明 五日に入札下行

いさうな結果 最低の渡辺建設と契約したいというものでございます。構造は木造スレートぶな平屋建

で八十年五合単価三万二千三百円でございます。

二八番(安西政治君)本議案につきまして別望議でございます

せんべとなくお父所仕事は遅れるということが流布されております。

この議案にのってあります工事についても

そういうような要素が多分に含まれておるのではない

かと思われまして遅れた理由下御説明願いたいと思

います。

教育長工藤和幸君 教育委員会が工事に序列をつけて

年間計画下建て、いろいろわけをいいます。

その序列によつて東ナ学校は遅れたわけをいいます。

す。

二番（安西政治君）漏れて、ますと序列はあつたと思  
います。――の――序列の上で九月にやりなうと聞い  
て、――の――東小請堂問題については地元負担が  
相当負わされてあつたと思つております。それで人部  
前に負担金の相当部令下市にあつて、――の――三  
月の予算市会下通過――の――やうなわけに思つて  
おられる地元の方々の早くやつてもらいたいという熱意  
であると思つております。――の――間相当資料等の値  
より、いわゆる時勢の移り変わりによつて結果的に当  
初より正確なものか、ごまかないという結果になつてい  
やしないかと思つたのでございます。

――の――序列があると申しましたも、工事というものは  
やり方によつて早くやれる公算は大であらうと思つ  
たのでございます。――の――観点から考へると、――の――

いま、遅れていやー可いか　ことに金銭面において  
ては日と人と市にあって用意されてあつたはずで  
ございませう　こういう意味にあらう――て早く工事  
は進めてもらひたい　早くやれば済む工事下延ば  
すというこゝとに就いてはいさゝかふにあつないところ  
であります　序列がこうであるかうということは  
何か了解に苦いものでございませうが昨来何か欠陥  
があつたのではなかつたかということも考へられますが  
そういうことはございませう　もう一回御説明願いま  
す

。教育長(工藤和平君)その他の理由はございませう、

。一、委員(安西政治君)は、序列というだけでこれに遅れると  
いう事はない、私に當る。怠慢ではないかと思つ  
ております　それではかゝるところと一緒に工事の進

めうれないかどうか　あくまでも序列で進められな  
いということでござりまするか

。教育長（工藤和幸君）序列に固執するわけではございませ  
んが今年度はいろんな学校の建物、改築その他がご  
さいましてなかなか私ども机でプラニするうちに  
いかないような事情もあるわけでございます——て今後  
はできるだけ御期待に沿うように督励しております  
早く工事を始めるようにしたいと思っております

。二番目西政治君（設計等）理由というようは答弁でござい  
ます——が設計等の理由もあると思っております——  
この向題につきまして私ども方々視察したことがござ  
います——がこういう建築行政とでも申します——は市に  
市の内部の人または建築物などにつきまして市に  
よりましてはいわゆる建設課というようなところを



一考——して優秀の技術屋に備えて遅れのないよ  
うな措置置下と、てある市があるやうでございいます。  
これにつまづいては榎桑結果として市長さんの方へ  
要望して確々昭和三三年だと思ひます。が、これとあ  
らうす。今、これに設計などの関係にござります。  
と市。建設行政に何か欠陥がありはしないかという  
ことと考へられますが市長さんとも、これではその  
点、どうお考へてありますか。

市長（田村利男君）市といふところでは今のところどういふものか、  
のびると思つて居る。位の手ぬかりは我慢してゐるつもりです。

二八 臺安西政治君 實際に市民の人々からかう相当の淨財を  
 ばりていへば、いて手ぐすねひいて待つてあるか、る  
 工事あるいは特別淨財でなくとも市税によつてま

工事あるいは特別浄賦でなくとも市税によつてま

かなめれるというふうな仕事下早くという希望下非常にもっているのが市民の心ではないかと思つてあります。——のもとかく役所仕事は遅れるというふうなまゝの巷間にいわれてゐることはわれ——として——では非常に悲しいことではございます。こつといふ意味におさ——とおふびりの善起——ですとか我慢——てくれというのとやら——ではいさゝか答弁けずれの感へするのでもございます。

今後執行部におり——てこつという批判を受けたいといふことはよく承知——ていまついて今後こつというところのないように努力——ていまついて特に要望します——て一応領内を打やります。

議長(鴻貴壮作君)議案九一号討論省署提案通り可決い——ます。御異議ございませんか。

(「里議」——と呼ぶ者あり)

議長鴻貴壯作君)御里議「——」と認めます

よ、と本来は原案通り決定「——」です

議長鴻貴壯作君)日程第四議案第九号下上程「——」です

(書 記 朗 読)

議案第九号 第四中学校々合増築工事請負契約の締結について  
庶務課長鶴沢貫寛君)議案第九号について御説明申しをります

指名業者有六名でございまして一九日入れ「——」です、結

果最低の渡辺工務店と契約下進めたいというものでござ

います。坪数は八九、六七坪で坪単価二万八千四百三十八円

でございまして

三、四番松本藤太郎君)小中学校三つの増改築で結構でござい

ます。この工事下請負、と方々で西小は宇山、東小は

渡辺と違つて、よりすが請負、は、おつが、實際にやう  
 なく、要するに下請といふ、よりすが、これ下やうして、  
 るといふこと、下り、  
 合は、そうでもない、  
 そう、  
 と、  
 い、  
 土、  
 請、  
 内、  
 と、  
 も、  
 な、  
 この、

う。そのういふ点で責任はなにかも知れませんが、

教育長（工藤和幸君）ごふいません。私どももその点に関

して十分注意してあるつもりでございまして

議長鴻貫壮作君 議案第九三号 討論有る。原案通り可決いたす。

了す。御異議ございませんか。

（異議「う」と呼ぶ者あり）

議長（鴻貫壮作君）御異議ございと認めます。

よって本案は原案通り可決確定いたす。

議長鴻貫壮作君 日程第五 議案第九三号 下工程にうつす。

（書 記 朗 読）

議案第九三号 館山高等学校用地購入について

庶務課長鶴沢貫寛君 議案第九三号について申しあげます。

館山高秋の敷地は基準より大部少ないのでございまして、今回この土地を購入し、て学校用地にするというものでございまして、場外は別紙図面の通りでございまして御了承願います。

一 臺山本 早 君 館山高秋の敷地は今回この所有者の協力を得て校庭を拡張する。かような話でありまして、これにつきましては何かこれ下の方でまうに施設下される考えかどうか、これが第一点。

まうにこれに関連して、まうに現在館山市の各学校は非常に借用の土地が多いという状況でございまして、しかもその借用料は、まうに少いということと、固定資産税にも満たないところがあるということとで、まう得るならば市の方で買ってもらいたいという要望が、たくさんある。でございまして、この点につきまして、どのようにお

考えになつてゐるか、これは第一点

さうだ、館山高校の土地に因連いまして玄関の中央の  
ところの共有地があつて、それを買つてある、かういふ  
ことであります。——でもその共有者はたくさんの人  
で、だん／＼死んでいって、処置に困るのでござるな  
らば、市で早く処置して、いという要望がある、その私  
どももそのようなことを下お願ひしてゐる、そのすが  
それ下どう処置して下りますか、この三点について、教育  
長さんかう御答へ願ひたいと思ひます。

。教育長（工藤和子君）御質問、第一点でございますが、校地は  
拡張いらいして、そのあとに建物を建てるという計画  
はございませんか。——校地拡張につきましては、やはり  
果て移管という問題もございますのでござる、それ条  
件で定備していき、いこういふに、おけいこふいたします。

第三点、土地の問題につきましては、教育委員会におきまして、これもいろいろ考究中でございます。手は追って買収していくという考えでございます。戦時とくらひ合せてやってみようかと思っております。

錦山高校。借りている共有地の問題をございしますが、地主は、な、な、でございまして、それをまず買収する、いい状態は、こゝろです。登記がまだないわけでございます。

二、泰山本 早 君 第一点、第二点、一応了解いたしまして、特  
第二点、トつまり、これは、ちよつと市長さんにお尋ねいた  
します。すくとも今後、錦山市の教育というものが、重  
点的に考えておられる市長さんの施策というところ、  
で、学校の敷地、つまり、これも市民のあれにおぶさ、こ  
いてはいかぬと思ひます。そこで、年次計画、とり下



まて、や、てけーいということを申し立てるので  
あります。そうしてお考えがあるかどうかと同時に  
に早速来年度からでもそうして計画して、いっ  
ち考えがあらうかどうかその点にお聞かせ願ひたい  
筈でございます。館高、玄関を中心といつて、そこ  
土地でございまして、こゝ何人とかいう共有地だそうで  
ございまして、だん／＼名義人が死亡するのを登記  
その他処理に困るからなとか処理してけーいとい  
うことがありまして、その市に寄附する、買売という  
ことにはございまして登記、その他の点に困るから寄附す  
受けとてもらう、そのお礼する適当な礼金という形  
で処置してもらう方がいいか、かようなことにお願ひ申し  
と申すのです。そうしてなことをや、ていてくれるかど  
うか、その二点について市長さんから御答弁願ひます。

市長一田村利男君校庭敷地下市に買う意思があるかどうか  
かこの問題は私、和、こいる限り、これは中に中村庸一  
郎さんへ土地が五六千坪あるわけでございます  
この問題は鈴木森蔵市長と中村代議士との默契によ  
りましてあるにように私議長時代に覚えておりますが  
長い間地代を払わないうえ、大わけでございます  
その後それまで破算のうちに、地代だけは払うよ  
うになつたわけでございますが、買つてもういい意思  
はそう強く示してありません。あと二級、地主と三級  
の地主があるわけでございますが、二級の地主には私  
直接関係してあります。金はいらない、代替地が  
四五〇坪ばかりあります。代替地は市は斡旋すべき、  
義務がある、大ということ、私も手次計画で金で払い  
たい、こつち結構です。新しい土地は四五〇坪、五〇〇坪

という地所はなか／＼ないのであちこち探してあります。その目度についてはいないわけではございません。第三段の人はあ／＼代替地を探している、そういう状態でございます。第三段の地主に付きます。これはスリーというてきます。せんがこれは一々、年前後の地主だと思っております。年次計画下で、買収希望があれば買、ともい、こ、ういう考と下もってあります。

二番(山本 昇 君) 第二点の答弁でございます。人が合せて答弁していただきます。

第一点の問題は「つまり」では市長さんは第二中学校下側により「」がミレは市内の小中学校にたくさんあることと考と「」で計画的に進められる。考えあわせた。とうへというのと下を尋ねていいます。大々的所所有者である中村さん、これは別という「」で、小さな地主

の方で今後年次計画をたて、やる意思があるが、

市長(田村利男君)年次計画をたて、買収という問題でございす

すべでござるだけ、早い機会に何せ今すぐ赤字であつたので

私う金もなかつたのでございすすが、ようやく年度がついて

まゝ一たので土地を買つた方向に計画をたてるように命する

つもりでございすす

つ、税金の問題でございすすが、実は私初身でござい

す、教育委員会からまだ私の耳に入つておりません

一、二、三、四、税金とはまだ別な話になります

那、土地をたてて、初身、登屋の郵便局長さん名義

でも、それと土地を四〇〇坪ばかり市へ売却するから

でも、それとこれという例はあるわけではございす

当時ある議員から市の所有物として登記でございす

う、その下寄贈するやうなところがあるかというふか

リ下受けに記憶があります。依然として登記下にな  
います。市は所有権をいふものでも、でありまして集  
团的な市営住宅として、予定地となつてあります。が  
便してあります。それの名義変更。である。土地の問  
題についての前問でございます。

今度、館山高校の共有地の問題につきまして初めて  
まゝです。教育委員会は、おそらくよく知つてゐるかと  
思います。が、つゝ、ふ今の額にもよりまして、適当に何と  
か処分できるのでは、ないかとこのように考へております。  
二番（山本早君）各學校の敷地の問題につきまして、市  
長さんの考へもわかりました。その了解の通り、それがそ  
うした考への下に進んでいく、と聞いて、かようにお願い  
する次第でございます。

第三点の館山高校の問題ですが、市長さん初耳とのお、

「ヤ」です。これは初月ではない、以前に申しとた  
た時にそれはとてもというふうなところであつて  
もう之がわつたというところ、私も実は聞いております  
そういうことはいわつて何とか考へてもらいたい、かよう  
に考へます、十分加考慮願います。それから、さうい  
い、この際さうにお願ひいたして、傾向を打ちります、  
一七番(志村信作君)館山高枝の敷地でございします、田と畑と  
平均は百円でありますが、これは時価だと思ひます、田と  
畑と区別なく平均で六百円という基準を定めますので  
すば、

。庶務課長(鶴田貴寛君)これは反十八万という値で購入したので  
ございします。

。一七番(志村信作君)田畑の区別はなかつたのでございしますか、  
。庶務課長(鶴田貴寛君)ございします。

一七番(志村信作君)今度も大体十八万で学校の買収はいくの  
でございましてか、

庶務課長鶴田貴覚君)これはちよ、とこの席では申しとげら  
れまして人が大まかですわーいと思っております

課長(池貫壮作君)議案第九三号討論省署、提案通り可決いた  
りますと御座いますか

(「異議あり」と呼ぶ者あり)

課長(池貫壮作君)御座いますと認めます

よ、と本案は提案通り可決いたします、  
休憩いたします

午後二時二五分休憩

午後二時四十分再開

議長（堀貫作君）会議ヲ続行ス

日程第六議案第九四号 第九七号 第一〇一号ト一移シテ上程  
ス

（書目 記 朗 読）

議案第九四号 船形保育園設置について

議案第九七号 館山市保育園条例の一部ヲ改正スル条例

議案第一〇一号 船形保育園建設工事請負契約の締結について

福祉事務長（長谷川 玄治君）三議案について御説明申—エゲます

前々、議案におきまして子算措置のお願いを申—エリ

たのですが、今回国庫補助の通知が正式にいたります

ので建設いたすべく三議案を提出し、次第でござい

ます、措置について、財政管造物に属する条例の二条

から議会の議決を要するということとございまして、

八四〇番地、八四一番地、館山市船形保育園の設置と





高橋工務店と契約いたして、こう考へて事件議決下  
求めたりでござります

一七番志村信作君議案第一号について面復向いてます  
九月三十日の定例本議会で予算は二百四十六千五百六十  
円と計上してあります。これも、わうがそれから日常  
諸物価の暴騰下にあるとあるにもか、わうが今回は  
百九十五万で落れしたことになる。九万六  
千五百六十円というものが、ういています。これはどうい  
うわけですか。これは、予定のものがござります。

福祉事務局長(長谷川 公治君)お答えいたします。

二百四万の中には井戸掘り工事の六万円。それと合ん  
で議決した額について、わうがござります。工事費は  
入れ酒類は約三万円ござります。  
大体設計のものござります。

議長(鴻貫壮作君)議案第九四号 九七号一〇一号討論有界

原案通り決定いたすに御異議ございませうか。

(「異議ござい」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御異議ございとおめします。

「三議案は原案通り可決されたい」

「陳御報告申しをげます。決算審査特別委員会」

委員長に鴻田敏彦君 副委員長に遠山ヨネ子君 以

上通り決定されたいに御報告いたします。

議長(鴻貫壮作君)日程第七議案第九七号下工程いたします。

(書 記 朗 読)

議案第九五号 市有財産の処分について

総務課長(山口 寅 君)議案第九五号について説明申しに付します。

売却しようとする土地の位置でございまして裏の地図

ト御覽いたすまいと思ひます。

この土地の経過を申し述べますと昭和十六年四月千葉  
県管引揚者住宅として市へ果に無償で貸し付けら  
れたります。その後二四年に建てた果管住宅と  
なれうの利用していろ方に果が売却したのでござい  
ます。その後なれうの居住者へ市に売却して土地を払下  
げていたります。さういふ申請があつたのをござい  
ます。市はなれうの状況下勘定いたしてこの単

価をそのなれうよりしては税務署の係に正式に許可  
下もつてゐる不動産銀行等の意見を聞きました。

一応この程度が適当だろうという線までしたのであり  
ます。その単価が坪より三千三百円になつてしま

つて庶民住宅利用者に払下げようとするものでござい  
ます。

・大塚(遠山ヨネ子君) 市営住宅がこゝだけでつく松下の  
の価格に影響するようないかありやーないかと心  
配するのです。海岸の方で六千円とかいう言葉が  
聞くるのです。そういうところの調節がきかぬうまく  
や、そのあたりの問題が残りはーないかと思ひます。  
その点について

・松勢操(山口 実君) やけり地価というものがございまして  
海岸とこの付近との格差 とういうものがあるとして  
また今までの居住権 とういうものも一応みまうと  
その辺は適当だという線がーある

海岸は格差を發展性のアルファの数字で含んでいまして  
・大塚(遠山ヨネ子君) それで上手にや、そのあたりの  
国々のものはいいかと思ひ配してゐるわけですね

議長(池田忠雄) 建議案第九号討論有無 原案通り

可決いたすことに御異議ございませんか

(「異議」了)と呼ぶ者あり

議長(鴻貫壮作君)御異議了と認めます

よ、て本案は提案通り確定いたすこと

議長(鴻貫壮作君)日程第八議案第九六号下工程いたす

(書 記 朗 読)

議案第九六号 経統費の設定について

~~経統費~~ (山口実君)九六号について御説明申し上げます

経統事業に理由でございますが、方舎建設に当

りましては建築費の大部分下起債に仰いでゐるの

でございます。つまり起債の決定が計画してい

たのと違ひまして三六年度は一千万 三七年度に七

百万というふうに中央へう決定されるのでございます



(「里議」)と呼ぶ者あり

議長(鴻貫壯作君)即里議と認めます

よ、て本案は原案通り決定いたす

議長(鴻貫壯作君)日程第九議案第九号下工程いたす

(書 記 朗 読)

議案第九号 館山市職員、勤務時間、休日休暇等に関する

条例制定

秘書課長(山本 潤 君)議案第九号について説明申し上げます

ます

この条例案は従来、館山市職員、勤務時間等に関する

条例と館山市職員勤務就業規則との二つで一纏めした

りておりました。これは地方公務員法第四十六項に

「職員、給与勤務時間その他、勤務条件は条例で定





三月と一月へ何へ下基準バーと一ヶ月　というふうな方  
えられようが二月に入ると一八日　三月は一七日　これが入  
った月によつて期間の長い人は休養の日数が長い  
というふうに見えるのでございませうか

・秘書課長(山谷潤和君)　さうございませう

・三四季(秘書藤太郎君)　これは有効期間が長いようです  
これはどの位になりますか

・秘書課長(山谷潤和君)　有効期間は一年を以て認めております

・三四季(秘書藤太郎君)　満一年かつというのと二ヶ月間の休養がも  
たらふとさういうことになると思ひますか　その場合

いどのようかと有効期間が一年というのはこれにしろ  
なつておつて　というて一年ということになりますか

・秘書課長(山谷潤和君)　これは従来の慣例と申しますようか

職員の方へはこれ下聖年まで持越すことと認めて





参りました。一ニ条、前年度の休暇は、これは全員に  
に該当する職員は期間にそ違ひますが大週間に内  
でも、て休暇下とてあります。

一六条（遠山ヨネ子君）第三條、ありまして、というの  
はどの位  
あつたのですか。

秘書課長（山谷潤和君）これは一々家族の方で、赤ん坊  
下あぶ、  
てくる、そんな目にふれずせんがあることは確かであ  
ります。

一八条（安西政治君）休憩中の来客、特に市民課に  
あり  
て、これは休憩中も働いてゐる職員もあつて、まことに結  
構なことです。もう一とまり振つて、というのは、  
下やうにしてサービスするといふことと、や、てあつ  
た。秘書課長（山谷潤和君）休憩時間。執務に  
つきます。これは市民  
課は一歩多いと思ひます。もういふ場合には、その  
職員

員が勤務時間に入つて食事をする。こういうこと  
もあり得ると思ひます。これは認めておきます。  
それ以外の課におきましては、電話番とするので  
おまいす。それが自分へう進んでやる。こういう考  
えの下にやっております。

議長（鴻貫壮作君）議案第九号討論有罪。提案通り可決い  
ます。す。御異議おまいすせんか。

（異議あり）と呼ぶ者あり。

議長（鴻貫壮作君）御異議ありと認めます。

よつて本案は原案通り決定いたします。

議長（鴻貫壮作君）日程第一。議案第一〇二号下工程いります。

（書記朗読）

議案第一〇二号 昭和三十六年度神余林道南設事業分担金の賦課

・ 経費について

・ 農畜統計課長(吉田耕一君)一〇二号について御説明申し  
工券了了

三大事業の山内南発整備事業が同の認定下受け  
して本市の神余畑の林道開設事業に実施しよう  
するものでございまして事業費の予算等につ  
きましては週報へ本議会に御承認下さいたい  
わけでございますが、合理的な三条件の認定に  
ついてと、今現在の賦課率額に議会の議決  
するわけに、今この議決するに、今この  
議決するに、今この議決するに、今この

内容といふこと、総事業費は百十六万円  
うち、補助は百一萬五千元、果の補助十  
万、一収賦課は四十萬三千円見込み  
で、不足額六十一萬三千円

下受益者分授令の職課総領といふべいと考ふる次第  
でございませう

議長(鴻貫壮作君) 議案第一〇二号討論省署原案通り可決  
いふに即ち議決せられんか

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君) 御異議なしと認めます  
よって本案は原案通り可決いふに可決

議長(鴻貫壮作君) 日程第一一議案第一〇九号上程いたします  
(書記朗読)

議案第一〇二号 固定資産評価審査委員会委員の補欠選  
任について

総務課長(山口定君) 議案第一〇九号について申上げます  
昭形地区のことであり、福原さんが死なれ



たのでそのあたりといろいろして、に竹山巖さん  
下の頼いーまうとするものでございいます

議長(週貫社作司)議案第百。九号「原案通り可決」です  
すに御異議ございませんか、

(「異議ございません」と呼ぶ者あり)

議長(週貫社作司)御異議ございませんと認めます

よって本案は原案通り決定いたします

おはりのいゝます、都合によりこの際日程の順序を  
変更し、日程第一四諮問第三号を先議いたしますと思  
います、これに御異議ございませんか、

(「異議ございません」と呼ぶ者あり)

議長(週貫社作司)御異議ございませんと認めます

よって日程の順序は変更いたします

日程第一四諮問第三号を先議いたします

（書記 朗読）

。諮向第一号 公有水面、理々について

議長（鴻貫壮作君）本業下乗業通り決定いたります。御  
異議あるいせんか。

（「異議ござい」と呼ぶ者あり）

議長（鴻貫壮作君）御異議ございと認めます。  
よ、本業は乗業通り可決いたします。

議長（鴻貫壮作君）おけ、いたります。本日市長より議  
案第一一六号が送付されました。これは本日の日程  
に追加し直ちに議題といたします。ことに御異議ござ  
いますせんか。

（「異議ござい」と呼ぶ者あり）

議長（鴻貫壮作君）御異議ございと認めます。

よって日程に追加されました。

議案第一一六号下配付いませます。

(議案配付)

議案第一一六号下配付いませます。

と認めます。

議案第一一六号下工程いませます。

(書記朗読)

議案第一一六号 可搬動力ポンプ積載用小型四輪車購入

について

臨時議長(山口 実君) 議案第一一六号について説明申し上げます。

です。

本市消防団第二分団 神奈分団の現在使用している  
すの型三輪車は使用に耐えにくく、新しいものに交換し  
うとするものがございます。

議長(鴻貫壮作君)議案第二十六号 原案通り可決いたします  
次に御座る議案のないませんか

(「要議」云々と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御座る議案と認めます

よって本案は原案通り決定いたします

おはつりいます 此の際都合により今期の延長  
下日程に遅れ——直ちに議題といつてまいと思ひます  
これに御座る議案のないませんか

(「要議」云々と呼ぶ者あり)

議長(鴻貫壮作君)御座る議案と認めます

よって日程は遅れをいたします

おはつりいます 本定例会の今期はつゞき議会議運  
管協議会の意見は諸般の都合上明二三日より六日  
までの三日間延長するといふことであります くれに

御覽議のむいませんが、

（「里」議「リ」一と呼ぶ者あり）

議長（通貫北川君）御覽議「リ」と認めます

よて今期は二六日まで延善され「リ」

本日、今議は「リ」にて散会「リ」ます、次会は二二月

二六日午前一、時開会とい「リ」ます

その議事は本日日程の残議案とい「リ」ます

散会「リ」ます

午後三時二五分散会

一 負山可謂全

